

柿木図書館及び周辺施設の 更新等に関する検討（第1回）

～区立施設マネジメント計画に基づくワークショップ～



令和7年8月31日（日）
杉並区政策経営部企画課
施設マネジメント担当

A cluster of colorful geometric shapes including squares, circles, and semi-circles in shades of purple, pink, yellow, and light blue, arranged in a pattern that tapers to the right.

区からのあいさつ

～本ワークショップの目的～

計画決定プロセスの見直し

令和6年3月に策定した「杉並区区立施設マネジメント計画」では、老朽化した区立施設を更新するに当たって、**区が計画を決定する前に区民の皆さんと共に考えること**としています。

これまでの進め方

計画案の検討

計画の方針に沿った画一的な考えのもと、「ゆうゆう館はコミュニティふらっとに機能継承する」など、区が検討・作成した具体的な計画案を示してきました。

区民意見



計画の決定

計画案について、パブリックコメントや説明会などを行い、区民の皆さんからご意見を頂きましたが、計画の根幹を変更するような大きな修正を行うことは少ない状況でした。

これからの進め方

New!



区と区民との対話

課題の共有

施設や地域などの現状・課題を施設利用者や地域住民の皆さんなどと共有した上で、複数のたたき台を示しながら、皆さんと共に考えていきます。



計画案の検討

ワークショップや地域意見交換会など、対話によりまとめ上げた計画案を示します。

区民意見

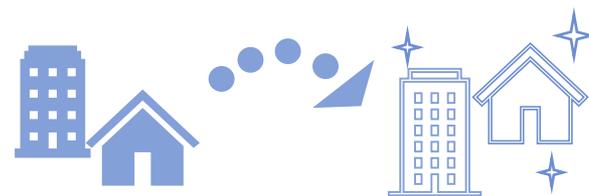


計画の決定

計画案に対するパブリックコメントや説明会などを行い、区民の皆さんからのご意見を踏まえ、必要に応じた修正を行います。

■ 本ワークショップの目的

本ワークショップでは、老朽化が進んでいる柿木図書館やその周辺施設をどのように更新していくのかについて、区民の皆さんと共に考えていきます。





区からの説明

～区立施設の抱える課題&
本ワークショップの進め方～

第1回のゴール・プログラム

第1回のゴール

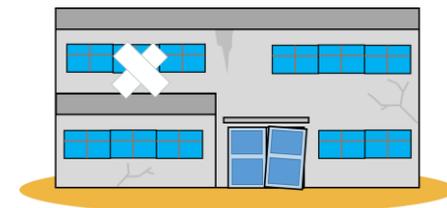
対象施設を知ろう！

1. 区からのあいさつ (14:00~14:10)
～本ワークショップの目的～
2. 区からの説明 (14:10~14:20)
～区立施設の抱える課題&本ワークショップの進め方～
3. アイスブレイク (14:20~14:40)
自己紹介 / 区からの説明に対する質問や意見等
4. 対象施設見学 (14:40~15:40)
～休憩～
5. グループワーク (15:50~16:50)
対象施設の残したい良さ
改善したい点
対象施設が更新されることで地域がどのようになると良いか
6. 諸連絡等 (16:50~17:00)

区立施設の抱える課題

① 区立施設の老朽化

老朽化した区立施設が数多くあり、次々と更新時期を迎えます。



② 区民ニーズの変化

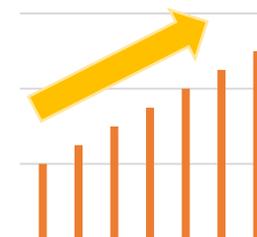
時代とともにライフスタイルが変わり、施設に対する区民ニーズも変化しています。



③ 限られた財源での施設整備

人口減少に伴う区税収入の減少や社会保障関連経費の増加などが将来的に見込まれ、施設整備に使える予算を現在と同様の水準で確保することが難しくなります。

社会保障関連経費



区立施設の抱える課題①

～区立施設の老朽化～

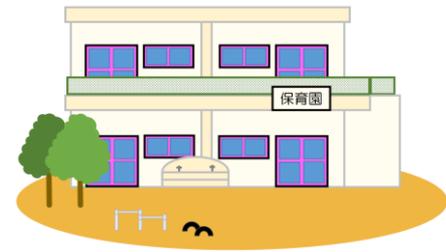
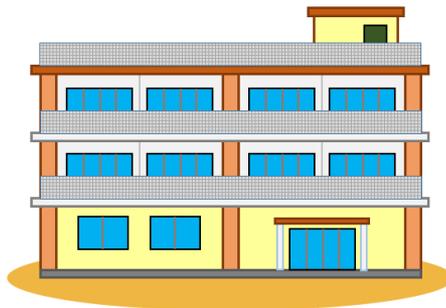
- ・昭和30～40年代に建築された区立施設が数多くあり、築50年以上の施設が全体の**約3割**を超え、築30年以上の施設は**約7割**となっており、**区立施設全体の老朽化が進んでいます。**
- ・築年数に応じた区立施設の分布を見ると、これから**改築時期のピーク**を迎えることが分かります。

区立施設の更新について、計画的に考えていく必要があります。

区立施設の抱える課題②

～区民ニーズの変化～

- ・ 保育園、学童クラブ、特別養護老人ホームの需要の増加など、時代に合わせてライフスタイルが変わり、施設に対する区民ニーズも変化してきています。
- ・ また、バリアフリー化や省エネ化への対応など、施設に求められる機能も変わっています。



区立施設の抱える課題③

～限られた財源での施設整備～

今後の見込み

生産年齢人口の減少



高齢者人口割合の増加



改築・改修時期の集中



財政への影響

区税収入の減少

社会保障関連経費の増加

改築・改修経費の増加

限られた財源の中で施設整備を行っていくことが必要です。

施設の課題を踏まえた上でのワークショップの実施

○全体最適・長期最適の視点

- ・ 公共施設は**区民共有の財産**
- ・ 現在の区民だけでなく、**将来世代の区民も利用**
- ・ **限られた資源・財源を最大限に有効活用**

○施設利用者や地域住民等と共に考える

- ・ 施設利用者や地域住民、運営事業者等の**多様な主体と、対話を通じて考える**

区民との対話を通じ、将来を見据えたまちづくりや地域づくりの視点と全体最適の視点を踏まえて、**複数の更新方法（たたき台）**を作成していきます。



本ワークショップの進め方（予定）

ワークショップのゴール

対象施設の課題等を整理し、複数の更新方法(たたき台)を作成する

第1回

(令和7年
8月31日)



対象施設を知ろう！

- ・対象施設を見学し、対象施設の残したい良さや改善したい点などを各グループで共有しましょう

第2回

(令和7年
11月1日)



課題解決に向けた取組を考えよう！

- ・グループごとに対象施設の良かった点や課題を整理し、課題解決に向けてどのような取組が考えられるのか、アイデアを出し合ひましょう

第3回

(令和8年
1月24日)



たたき台について検討しよう！

- ・区が作成した複数の更新方法（たたき台）について、良かった点や気になった点などをグループごとに話し合ひましょう
- ・案を比較評価するための視点について話し合ひましょう

第4回

(令和8年
3月28日)



検討を深め、たたき台を比較してみよう！

- ・それぞれの更新方法（たたき台）についてさらに話し合うとともに、第3回で話し合った視点を基に、メリットやデメリットを比較しましょう

今後のスケジュール（予定）

区の検討

区民との対話

令和7年度



たたき台の作成

ワークショップ(全4回)の開催

・施設利用者等にも意見聴取し、ワークショップで共有します。

令和8年度



素案の作成

たたき台に関する意見聴取

・オープンハウス等を通じて、ワークショップに参加していない方からもご意見を伺います。



案の作成

(施設マネジメント計画の改定案)

素案に関する意見聴取

・オープンハウス等を通じて、素案に関するご意見を伺います。



計画決定

(施設マネジメント計画の改定)

案に関する意見聴取

・パブリックコメントを通じて、案に関するご意見を伺います。

令和9年度以降



計画に基づく取組の実施



アイスブレイク

(20分)

全体のファシリテーター : オフィスキュア 篠田さん
各グループのファシリテーター : 区職員
各グループの記録係 : 区職員

アイスブレイクの進め方

各自で付せんに、区からの説明（ワークショップの進め方など）に対する質問や意見を書きましょう【3分程度】

各グループの中で、

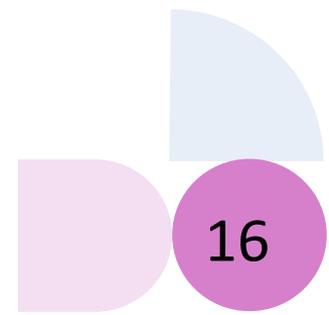
①氏名、②住んでいる地域、③ワークショップに参加した理由、④付せんに書いた内容を1人2分程度で話しましょう

残りの時間で自由に意見交換しましょう

※進行は、各グループの区職員が行います。



対象施設見学





グループワーク

(60分)

■ グループワークに当たって

- ・ グループの全員が話せるよう、意見はなるべく簡潔にまとめましょう
- ・ 話し合いに積極的に参加し、自分の考えを率直に述べましょう
- ・ 気持ちよく運営できるよう協力し合いましょう
- ・ 自分とは異なる意見にも耳を傾けましょう



グループワークの進め方

各グループでテーマに沿って話し合しましょう！

※進行は、各グループの区職員が行います。

テーマ

- ・ 対象施設の残したい良さ
- ・ 対象施設の改善したい点
- ・ 対象施設が更新されることで
地域がどうなると良いか

例) 子どもが元気に過ごせる地域
子どもから高齢者まで交流が盛んな地域
気軽に出かけたくなる地域 など

付せんの色を
分けましょう！



■ 諸連絡

① 振り返りシートの提出について

【インターネット】 9月7日（日）までに入力

【紙】 本ワークショップの最後に回収

② 次回のワークショップについて

【日時】 令和7年11月1日（土）

9時30分～12時30分（予定）

【会場】 井草地域区民センター 第1・2集会室

【内容】 ・ 施設の課題の整理

・ 課題解決に向けた取組の検討

※本日（第1回）とは、会場と時間が異なりますので、
ご注意ください。